



令和4年10月19日(水)



校長室より(98)

こんにちは。

2・3時間目に、1年3・4・5組と「丸山の森緑地」に行ってきました。  
生活科の学習で「秋」を探しに行きました。学校から歩いて20分くらいの  
ところです。1年生が学校の外へ歩いて出るのは、春の「牧の里公園」に  
続いて2回目になります。そのときに比べると、道路の歩き方がとても上手  
になっていました。身体だけでなく、心も成長していますね。さすがです。

現地に着いて、まず宮田先生の話聞いてから、  
活動を始めました。持ってきた袋の中に、どんぐりや葉っぱ、木の枝などを  
どんどん入れる子、形や色をよく見て  
選びながら入れる子、どんぐりや葉っぱよりも、虫探しに  
夢中になっている子など、みんな楽しそうに「秋」を探して  
いました。今日集めてきた「秋」は、アサガオのつるで  
作ったリースの飾りに使うそうです。



学校に戻ってくると、中庭で5年生がお米マイスターの牧野さんと一緒に、  
既に稲刈りをして干してあった「はちのこ米」の脱穀と粳摺りをしていま  
した。5年生一人ひとりが、これまで学校の渡り廊下やおうちで育てて  
きました。収穫できたお米の量はわずかですが、自分たちで作ったお米は、  
きっと世界一美味しいお米だと思います。食べるのが楽しみです。

